

令和
4
年度

大分県教育委員会の重点方針

—「教育県大分」の創造に向けて—

教育活動と新型コロナウイルス感染症対策を両立し、「教育県大分」創造プラン2016の下、チーム学校による取組を加速させ、教育の多様性と包摂性を高めつつ教育水準の向上を図ります。

G I G Aスクール構想による教育分野のデジタル改革は、主体的・対話的で深い学びの実現とともに、学校における働き方改革に繋がることも踏まえ着実に進めます。

また、時代の変化を見据えて文理の枠を超えたS T E A M教育等の教科横断的な学習や科学体験活動の充実を通して、地方創生を担う多様な人材の育成を図ります。

1 子どもの力と意欲の向上に向けた組織的取組の推進

「芯の通った学校組織」を基盤とした教育水準の向上

学校マネジメントの深化 (カリキュラム・マネジメント)	<ul style="list-style-type: none"> ◆「学校マネジメント4つの観点」に基づく学校マネジメントの深化 ◆マネジメントツールを活用した教育課程レベルでの校種間連携の推進 ◆「地域とともにある学校」への転換に向けたC S・地域学校協働活動の推進
授業改善の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ◆「新大分スタンダード」を意識した単元構想による授業改善(小・中) ◆3つのビジョン(方向性)と6つのアクション(方策)に基づく授業改善(高) ◆「個別の指導計画」の作成活用を通じた特別支援教育の視点からの授業改善
体力向上の推進・健康課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ◆1校1実践の短期の検証・改善など運動の習慣化・日常化に向けた取組の推進 ◆生活習慣・食習慣の改善とむし歯本数の減少に向けたフッ化物洗口の取組拡充
いじめ・不登校対策等の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆専門スタッフ(SC・SSW)の活用促進や関係機関との連携強化に向けた情報共有 ◆「人間関係づくりプログラム」の取組やいじめ・不登校に係る校内委員会の充実
教職員の資質向上	<ul style="list-style-type: none"> ◆教職員のICT活用指導力の向上を図る支援や研修の充実 ◆若手教職員の育成を重点とした組織的な校内研修や体制の構築
学校における働き方改革の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆勤務時間の適正管理の徹底と在校等時間の縮減に向けた働き方改革の推進 ◆年次計画で業務改善を進める「1改善運動」の着実な実施 ◆総合型地域スポーツクラブ等と学校が連携した新たな部活動の調査研究

2 G I G Aスクール構想の実現 — 教育のデジタル改革 —

- ◆1人1台端末を効果的に活用した授業改善による主体的・対話的で深い学びの実現
- ◆ICT教育サポーター(情報通信技術支援員)の配置拡充や校務支援システム等を活用した校務効率化
- ◆遠隔・オンライン教育やA Iドリル等の先端技術を活用した教育方法の実践
- ◆障がいのある児童生徒の学習保障・生活支援に向けたICTの活用促進
- ◆1人1台端末の持ち帰りによる家庭学習への活用促進や不登校児童生徒等の学ぶ機会の確保

3 地域を担う人づくりと活力ある地域づくりの推進

- ◆幅広い分野で新しい価値を見つけ生み出す人材の育成に向けたS T E A M教育等の探究的な学びの推進
- ◆地域を担う人づくりと活力ある地域づくりに貢献する魅力・特色ある高等学校づくりの推進
- ◆科学技術への好奇心や先端技術活用意欲の高揚に向けた体験型子ども科学館O-Laboの充実
- ◆さくらの杜高等支援学校での取組の共有等による職業教育の充実や大分地区新設特別支援学校等の整備
- ◆ライフステージや県民ニーズに応じた多様な学習機会の提供と地域を支える人材の育成

『各分野別の重点項目』

I 子どもの力と意欲を伸ばす学校教育の推進

- 新学習指導要領の確実な実施のための指導・支援の充実
- 「社会に開かれた教育課程」の実現に向けたカリキュラム・マネジメントの推進
- 新大分スタンダードを意識した単元構想(小・中)や、3つのビジョン(方向性)と6つのアクション(方策)(高)に基づく主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- 教科の専門性に基づく学習指導や生徒指導の充実のための小学校高学年における教科担任制の推進
- 教科指導力向上等を目指した「中学校学力向上対策3つの提言」の推進
- 読解力・表現力・想像力等の育成に向けた主体的な読書活動・図書館利活用の推進
- 「人権尊重の3視点」を取り入れた人権の授業づくりの推進
- 1校1実践の更なる工夫など運動の習慣化・日常化に向けた体力向上対策の推進
- 総合型地域スポーツクラブ等と学校が連携した新たな部活動の調査研究
- 食育、生活・運動習慣の改善、フッ化物洗口の取組等によるバランスのとれた身体づくりの推進
- 幼稚園教育要領等の理解促進による幼児教育の充実や幼小の円滑な接続に向けた研修体制の整備
- 小・中・高等学校をつなぐキャリア・ノートを活用等によるキャリア教育の推進
- 子どもの教育的ニーズに応じた「個別の指導計画」の活用や通級指導の充実
- 特別支援学校高等部生徒の一般就労促進に向けた職業教育の充実と社会参加に向けた意識改革
- SDGsなど現代的諸課題の解決に向かう思考力・創造力を育成する教育やSTEAM教育の推進
- 日本語指導が必要な帰国・外国人児童生徒等への支援の充実など時代の変化を見据えた教育の推進

II グローバル社会を生きるために必要な「総合力」の育成

- 海外大学等と連携した遠隔講座やグローバルリーダー育成塾等、挑戦意欲等を喚起する機会の充実
- 英語4技能(特に発信力)の育成に向けた小・中・高等学校の学びをつなぐ英語教育の推進

III 安全・安心な教育環境の確保

- SC・SSWの更なる配置充実によるいじめ・不登校・貧困対策等の強化
- ICTを活用した学習支援の拡充や補充学習教室による不登校児童生徒の学ぶ機会の確保
- 図書館・青少年の家・教育支援センター等を活用した不登校児童生徒の学校復帰・社会的自立の支援
- 防災教育コーディネーターの資質向上や登下校時の安全確保等による防災・防犯体制の充実・強化

IV 信頼される学校づくりの推進

- 「芯の通った学校組織」を基盤とした地域・家庭との目標協働達成等による教育水準の向上
- 学校・家庭・地域が目標・ビジョンの達成に向けて協働するコミュニティ・スクールの推進
- 広域人事異動や教職員評価システムの効果的運用、OJT等を通じた人材育成と教職員の意識改革
- 教員業務支援員の配置・活用や部活動改革等による学校における働き方改革の推進
- 若年期からの生活習慣病予防対策・メンタルヘルス対策の推進
- 地域を担う人づくりと活力ある地域づくりに貢献する魅力・特色ある高等学校づくりの推進

V 変化の激しい時代を生き抜く生涯を通じた学びの支援

- 自己実現や人材の育成に向けた多様な学びを保障する環境と学習機会の充実
- 県民の体験活動や読書活動の推進に貢献する青少年の家及び県立図書館機能の充実
- 大分県人権問題講師団等を活用した多様な人権課題に応じた学習活動の充実
- 学校・家庭・地域が連携し、地域全体で地域課題や子どもの育成に取り組む地域学校協働活動の推進

VI 文化財・伝統文化の保存・活用・継承

- 「大分県文化財保存活用大綱」を基盤とした、活かして守る持続可能な文化財保護体制の確立
- バーチャル・ミュージアム等の最新デジタル技術を活用したおおいの歴史・文化の魅力発信

VII 県民スポーツの推進

- 誰もが日常的にスポーツに親しみ、感染症・熱中症の不安なく大会等に参加・観戦できる環境づくり
- ライフステージや地域の特色に応じたスポーツ環境整備に向けた総合型地域スポーツクラブの活用

VIII 世界に羽ばたく選手の育成

- 「チーム大分」の更なる競技力向上や優秀選手の育成に向けた新しい生活様式の中での強化充実
- 優れた運動能力・資質を有するジュニア選手の発掘・育成及び一貫指導体制の確立

学校教育

社会教育

文化財・文化

スポーツ